



＝ 日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2017.9.14 No.280

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1
TEL 090-9973-0941
ホームページ
<http://yamadakohei.jp>

杉並区議会第三回定例会で一般質問

介護保険制度・水害対策・外環道について質問

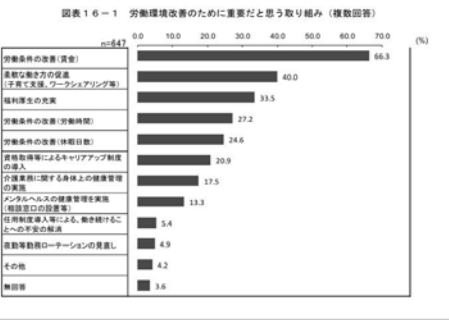
平成28年度世田谷区介護保険実態調査報告書〈事業者編〉より、「労働環境改善のために必要だと思ふ取り組み」への回答。世田谷区では、事業者への詳細な調査が行なわれている。

10) 労働環境改善のために重要だと思ふ取り組み (問16)

労働条件の改善(賃金)が6割半ば、柔軟な働き方の促進が4割

事業所が労働環境改善のために重要だと思ふ取り組みは、「労働条件の改善(賃金)」が66.3%と最も高く、次いで「柔軟な働き方の促進(子育て支援、ワークシェアリング等)」(40.0%)、「福利厚生(の充実)」(33.5%)となっている。

問16 労働環境改善のためにどのような取り組みが重要だと思ふか。(3つまで)



現在開会中の杉並区議会第三回定例会で一般質問しました。介護保険制度改定に伴う影響について、ゲリラ豪雨による水害対策について、外環道問題について(詳細裏面)、区の認識や問題を質しました。

介護報酬の引き下げによる介護事業所の実態を告発

この間の介護保険制度改悪が介護現場に重大な影響を与えており、特に介護報酬引き下げの影響は深刻です。質問では、区内の特養ホーム運営事業者が報酬引き下げにより事業運営に支障をきたし、利用者の食費・居住費等を引き上げている事態が発生していることを告発。区独自の処遇改善を拡充することと、世田谷区で実施されている介護事業者への実態調査を実施し、介護現場の状況を把握するよう求めました。

杉並区は、値上げ等の実態は把握しておらず、介護現場の実態把握には消極的な姿勢を示しました。処遇改善については、必要に応じた対策を検討することを約束しました。

水害対策は一步前進!

「被害状況に応じた取り組み実施」を約束

8月19日(土)に発生した局地的な集中豪雨・ゲリラ豪雨による善福寺地域・久我山地域の浸水被害等への対策を求めました。

区は、浸水被害多発地域への「被害状況に応じた取り組みを実施」することを約束しました。今後、速やかな対策を講じるよう求めます。



善福寺1丁目地域で発生した浸水被害の様子をパネルで紹介。速やかな対策を求めました。

改悪の動向注視ではなく 介護現場を守る姿勢を

介護サービスの質を確保するためには、自治体の積極的な関与が求められており、介護現場の実態把握が必要不可欠です。

安倍政権が掲げる社会保障予算の「自然増削減」方針のもと、介護保険制度の連続改悪が強行されており、第七期介護保険事業計画(H30～32年度)においても介護保険料3割負担の導入や介護認定率の抑制、介護費用の抑制等、介護現場には重大な影響が及びます。

質問では、法改悪の問題点を指摘しましたが、区は多くの問題で国の動向を注視する姿勢を示しました。基礎自治体として、介護現場を守る立場が極めて弱いことは問題です。

外環道計画において問題噴出 シールドトンネル工事の危険性も明らかに…

会社案内 安全への取組み CSR 事業案内 IR 調達・お取引 採用

契約手続の取り止めについて

中日本高速道路株式会社東京支社は、平成28年10月21日付で手続開始の公示をした下記の対象工事について、談合疑義情報の提供等を踏まえ、中日本高速道路株式会社談合情報対応マニュアルに基づき、競争参加者から提出された技術提案書等のチェックや競争参加者に対する事情聴取等の調査をおこなった結果、談合等の不正行為の疑義を払拭できず、契約手続の公正性を確保できないおそれがあることから、契約手続を取り止めることとしましたので、お知らせいたします。

平成29年9月1日
【契約責任者】
中日本高速道路株式会社
東京支社長 渡島 良一

NEXCO中日本のホームページでは、談合疑惑を払拭できず、入札を中止したことを発表。

各マスコミでも報道。日テレNEWS 24(8月4日)より。



計画沿線より400メートル離れた場所で地盤沈下

一般質問では、外環道計画を巡る様々な問題点を指摘し、住民の安全を最優先し、工事の強行を止めるよう求めました。

横浜市鶴見区で行なわれている横浜環状北線工事による地盤沈下が発生しました。外環道計画と同様のシールドトンネル工事を実施しており、シールドトンネル工事の安全神話が崩壊する深刻な事態です。

地盤沈下が発生した場所は、計画沿線より約400m離れており、住宅街では最大13.7センチの沈下となりました。シールドトンネル工事において、トンネル外周から離れた部分にも水ミチが発生し、地上部分の広範囲に亘り陥没が発生する可能性を示しています。

外環道計画の地上部分は住宅街であり、危険性が明らかとなったシールドトンネル工事を拙速に進めることは許されません。

工事計画における 談合問題も発生

9月1日、外環道本線の中央ジャンクション地中拡幅部工事の契約手続きにおいて、入札中止となる事態となりました。対象工事において、談合疑義情報が提供され、調査を行なった結果、談合等の不正行為の疑義を払拭できなかったとのことでした。

外環道計画そのものにも重大な影響を与える事態であり、日本共産党国会議員団も問題を追及しています。

育メン日誌

手と手を取り合うように

8月30日生まれの次女は「結・ゆい」と名付けました。人と人が、手と手を取り合い「絆」を結ぶような思いを込めています。

この間、大勢のみなさんにお祝いの言葉を頂き、みなさんに支えられて我が一家は生活していることを実感しています。



兄妹仲良く元気に育ててほしいですね。

議員という立場になり、それなりに苦労もありますが、それ以上に多くの素敵な出会いに恵まれました。

子どもたちも友達を大切に、大切にされる存在になってほしいと心から願っています。

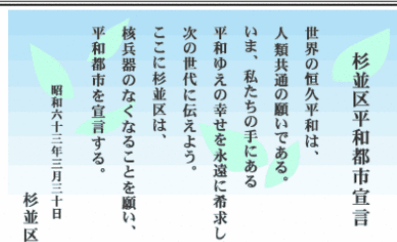
原水爆禁止署名運動発祥の地・杉並 政府に対し核兵器禁止条約へ参加を求めよ!

党区議団の一般質問では、区長に対して核兵器禁止条約採択に対する認識や条約不参加を表明している日本政府の態度への受け止めを確認。日本政府へ条約参加を求めるべきと迫りました。

区は条約採択については肯定的な見解を示す一方、日本政府の態度については明確な答弁を避け、政府に対して条約参加を要望することは考えていないと答弁。

平和都市宣言

平和都市宣言のまち “原水爆禁止署名運動”発祥の地



原水爆禁止署名運動発祥の地・杉並の区長としては、あまりにも消極的な姿勢を示しました。核廃絶を求める被爆者と区民の声に寄り添い、政府に対し積極的な条約参加を求めるべきです。

原水爆禁止署名運動発祥の地・杉並としての責務を果たすべき。